



## **Cisco NX-OS Virtual Device Context コマンド リファレンス Release 4.0**

August 14, 2008

**【注意】シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意  
([www.cisco.com/jp/go/safety\\_warning/](http://www.cisco.com/jp/go/safety_warning/))をご確認ください。**

**本書は、米国シスコシステムズ発行ドキュメントの参考和訳です。  
米国サイト掲載ドキュメントとの差異が生じる場合があるため、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。  
また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。**

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザ側の責任になります。

対象製品のソフトウェア ライセンスおよび限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコシステムズおよびこれら各社は、商品性や特定の目的への準拠性、権利を侵害しないことに関する、または取り扱い、使用、または取引によって発生する、明示されたまたは黙示された一切の保証の責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、シスコシステムズおよびその代理店は、このマニュアルの使用またはこのマニュアルを使用できないことによって起こる制約、利益の損失、データの損傷など間接的で偶発的に起こる特殊な損害のあらゆる可能性がシスコシステムズまたは代理店に知らされていても、それらに対する責任を一切負いかねます。

CCDE, CCENT, Cisco Eos, Cisco Lumin, Cisco Nexus, Cisco StadiumVision, Cisco TelePresence, the Cisco logo, DCE, and Welcome to the Human Network are trademarks; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn and Cisco Store are service marks; and Access Registrar, Aironet, AsyncOS, Bringing the Meeting To You, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCIP, CCNA, CCNP, CCSP, CCVP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Cisco Unity, Collaboration Without Limitation, EtherFast, EtherSwitch, Event Center, Fast Step, Follow Me Browsing, FormShare, GigaDrive, HomeLink, Internet Quotient, IOS, iPhone, iQ Expertise, the iQ logo, iQ Net Readiness Scorecard, iQuick Study, IronPort, the IronPort logo, LightStream, Linksys, MediaTone, MeetingPlace, MeetingPlace Chime Sound, MGX, Networkers, Networking Academy, Network Registrar, PCNow, PIX, PowerPanels, ProConnect, ScriptShare, SenderBase, SMARTnet, Spectrum Expert, StackWise, The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient, TransPath, WebEx, and the WebEx logo are registered trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or Website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0807R)

このマニュアルで使用している IP アドレスは、実際のアドレスを示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、および図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスが使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

*Cisco NX-OS Virtual Device Context コマンド リファレンス Release 4.0*  
Copyright © 2008 Cisco Systems, Inc.  
All rights reserved.

Copyright © 2008, シスコシステムズ合同会社 .  
All rights reserved.



## CONTENTS

<b>はじめに</b>	<b>v</b>
対象読者	v
マニュアルの構成	v
表記法	vi
関連資料	vii
マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、およびセキュリティ ガイドライン	viii
シスコのテクニカル サポート	viii
Service Request ツールの使用	viii
その他の情報の入手方法	ix
<b>Cisco NX-OS VDC のコマンド</b>	<b>1</b>
allocate interface ethernet	1
copy running-config startup-config vdc-all	3
ha-policy	4
limit-resource monitor-session	5
limit-resource port-channel	7
limit-resource u4route-mem	9
limit-resource u6route-mem	11
limit-resource vlan	13
limit-resource vrf	15
show resource	17
show running-config vdc	18
show running-config vdc-all	19
show startup-config vdc-all	22
show vdc	23
show vdc current-vdc	25
show vdc membership	26
show vdc resource	28
show vdc resource template	30
switchback	32
switchto vdc	33
template	34
vdc	35

vdc resource template 37

索引



# はじめに

ここでは、『Cisco NX-OS Virtual Device Context コマンド リファレンス Release 4.0』の対象読者、構成、および表記規則について説明します。また、関連資料の入手方法についても説明します。

この章は、次の内容で構成されています。

- [対象読者 \(p.v\)](#)
- [マニュアルの構成 \(p.v\)](#)
- [表記法 \(p.vi\)](#)
- [関連資料 \(p.vii\)](#)
- [マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、およびセキュリティ ガイドライン \(p.viii\)](#)

## 対象読者

このマニュアルは、NX-OS デバイスの設定と保守に習熟したユーザを対象としています。

## マニュアルの構成

このマニュアルは、次の章で構成されています。

章およびタイトル	説明
<a href="#">「Cisco NX-OS VDC のコマンド」</a>	Cisco NX-OS 仮想デバイス コンテキストのコマンドについて説明します。

## 表記法

コマンドの説明では、次の表記法を使用しています。

表記	説明
太字	コマンドおよびキーワードは太字で示しています。
イタリック体	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体で示しています。
[ ]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
[x y z]	どれか1つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
ストリング	引用符を付けない一組の文字。ストリングの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてストリングとみなされます。

出力例では、次の表記法を使用しています。

screen フォント	スイッチが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、太字の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体の screen フォントで示しています。
< >	パスワードのように出力されない文字は、かぎカッコ (<>) で囲んで示しています。
[ ]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!、#	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。



(注) 「注釈」を意味します。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



ヒント

「問題解決に役立つ情報」です。

## 関連資料

Cisco NX-OS のマニュアル セットは、次のマニュアルで構成されています。

### リリース ノート

『Cisco NX-OS Release Notes, Release 4.0』

### NX-OS コンフィギュレーション ガイド

『Cisco NX-OS Getting Started with Virtual Device Contexts, Release 4.0』

『Cisco NX-OS Fundamentals Configuration Guide, Release 4.0』

『Cisco NX-OS Interfaces Configuration Guide, Release 4.0』

『Cisco NX-OS Layer 2 Switching Configuration Guide, Release 4.0』

『Cisco NX-OS Quality of Service Configuration Guide, Release 4.0』

『Cisco NX-OS Unicast Routing Configuration Guide, Release 4.0』

『Cisco NX-OS Multicast Routing Configuration Guide, Release 4.0』

『Cisco NX-OS Security Configuration Guide, Release 4.0』

『Cisco NX-OS Virtual Device Context Configuration Guide, Release 4.0』

『Cisco NX-OS Software Upgrade Guide, Release 4.0』

『Cisco NX-OS Licensing Guide, Release 4.0』

『Cisco NX-OS High Availability and Redundancy Guide, Release 4.0』

『Cisco NX-OS System Management Configuration Guide, Release 4.0』

『Cisco NX-OS XML Management Interface User Guide, Release 4.0』

『Cisco NX-OS System Messages Reference』

『Cisco NX-OS MIB Quick Reference』

### NX-OS コマンド リファレンス

『Cisco NX-OS Command Reference Master Index, Release 4.0』

『Cisco NX-OS Fundamentals Command Reference, Release 4.0』

『Cisco NX-OS Interfaces Command Reference, Release 4.0』

『Cisco NX-OS Layer 2 Switching Command Reference, Release 4.0』

『Cisco NX-OS Quality of Service Command Reference, Release 4.0』

『Cisco NX-OS Unicast Routing Command Reference, Release 4.0』

『Cisco NX-OS Multicast Routing Command Reference, Release 4.0』

『Cisco NX-OS Security Command Reference, Release 4.0』

『Cisco NX-OS Virtual Device Context Command Reference, Release 4.0』

『Cisco NX-OS High Availability and Redundancy Command Reference, Release 4.0』

『Cisco NX-OS System Management Command Reference, Release 4.0』

### その他のソフトウェアのマニュアル

『Cisco NX-OS Troubleshooting Guide, Release 4.0』

## マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、およびセキュリティ ガイドライン

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、マニュアルに関するフィードバックの提供、セキュリティ ガイドライン、および推奨エイリアスや一般的なシスコのマニュアルについては、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

### シスコのテクニカル サポート

次の URL にアクセスして、シスコのテクニカル サポートを最大限に活用してください。

<http://www.cisco.com/en/US/support/index.html>

以下を含むさまざまな作業にこの Web サイトが役立ちます。

- テクニカル サポートを受ける
- ソフトウェアをダウンロードする
- セキュリティの脆弱性を報告する、またはシスコ製品のセキュリティ問題に対する支援を受ける
- ツールおよびリソースへアクセスする
  - Product Alert の受信登録
  - Field Notice の受信登録
  - Bug Toolkit を使用した既知の問題の検索
- Networking Professionals ( NetPro ) コミュニティで、技術関連のディスカッションに参加する
- トレーニング リソースへアクセスする
- TAC Case Collection ツールを使用して、ハードウェアや設定、パフォーマンスに関する一般的な問題をインタラクティブに特定および解決する

Japan テクニカル サポート Web サイトでは、Technical Support Web サイト (<http://www.cisco.com/techsupport>) の、利用頻度の高いドキュメントを日本語で提供しています。

Japan テクニカル サポート Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

### Service Request ツールの使用

Service Request ツールには、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/techsupport/servicerequest>

日本語版の Service Request ツールは次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac/sr/>

シスコの世界各国の連絡先一覧は、次の URL で参照できます。

<http://www.cisco.com/warp/public/687/Directory/DirTAC.shtml>

## その他の情報の入手方法

シスコの製品、サービス、テクノロジー、ネットワークング ソリューションに関する情報について、さまざまな資料をオンラインで入手できます。

- シスコの E メール ニュースレターなどの配信申し込みについては、Cisco Subscription Center にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/offer/subscribe>

- 日本語の月刊 Email ニュースレター「Cisco Customer Bridge」については、下記にアクセスください。

[http://www.cisco.com/web/JP/news/cisco\\_news\\_letter/ccb/](http://www.cisco.com/web/JP/news/cisco_news_letter/ccb/)

- シスコ製品に関する変更やアップデートの情報を受信するには、Product Alert Tool にアクセスし、プロファイルを作成して情報の配信を希望する製品を選択してください。Product Alert Tool には、次の URL からアクセスできます。

<http://tools.cisco.com/Support/PAT/do/ViewMyProfiles.do?local=en>

- 『Cisco Product Quick Reference Guide』はリファレンス ツールで、パートナーを通じて販売されている多くのシスコ製品に関する製品概要、主な機能、製品番号、および簡単な技術仕様が記載されています。『Cisco Product Quick Reference Guide』を発注するには、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/go/guide>

- ネットワークの運用面の信頼性を向上させることのできる最新の専門的サービス、高度なサービス、リモート サービスに関する情報については、Cisco Services Web サイトを参照してください。Cisco Services Web サイトには、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/go/services>

- Cisco Marketplace では、さまざまなシスコの書籍、参考資料、マニュアル、ロゴ入り商品を提供しています。Cisco Marketplace には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/>

- DVD に収録されたシスコの技術マニュアル (Cisco Product Documentation DVD) は、Product Documentation Store で発注できます。Product Documentation Store には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/docstore>

- 日本語マニュアルの DVD は、マニュアルセンターから発注できます。マニュアルセンターには下記よりアクセスください。

[http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual\\_j/manual\\_center/index.shtml](http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/manual_center/index.shtml)

- Cisco Press では、ネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を発行しています。Cisco Press には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.ciscopress.com>

- 日本語のシスコプレスの情報は以下にアクセスください。

<http://www.seshop.com/se/ciscopress/default.asp>

- 『Internet Protocol Journal』は、インターネットおよびイントラネットの設計、開発、運用を担当するエンジニア向けに、シスコが発行する季刊誌です。『Internet Protocol Journal』には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/ipj>

- 『What's New in Cisco Product Documentation』は、シスコ製品の最新マニュアル リリースに関する情報を提供するオンライン資料です。毎月更新されるこの資料は、製品カテゴリ別にまとめられているため、目的の製品マニュアルを見つけることができます。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

- シスコの Web サイトの各国語版へは、次の URL からアクセスしてください。

[http://www.cisco.com/public/countries\\_languages.shtml](http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml)





# Cisco NX-OS VDC のコマンド

Cisco NX-OS Virtual Device Context (VDC; 仮想デバイス コンテキスト) のコマンドについて説明します。

## allocate interface ethernet

イーサネット インターフェイスを Virtual Device Context (VDC; 仮想デバイス コンテキスト) に割り当てるには、**allocate interface ethernet** コマンドを使用します。

```
allocate interface ethernet slot/port
```

```
allocate interface ethernet slot/port [- port]
```

```
allocate interface ethernet slot/port , ethernet slot/port ... [, ethernet slot/port]
```

シンタックスの説明	<i>slot/port</i>	イーサネット インターフェイスのスロット番号とポート番号
デフォルト	なし	
コマンド モード	VDC コンフィギュレーション	
サポートされるユーザロール	network-admin	
コマンド履歴	<b>リリース</b>	<b>変更内容</b>
	4.0(1)	このコマンドが導入されました。
使用上のガイドライン	このコマンドは、デフォルト VDC (VDC 1) のみで使用できます。 最初は、すべてのインターフェイスがデフォルト VDC に属しています。個別のインターフェイス、インターフェイスの範囲、またはインターフェイスのリストを割り当てることができます。 物理デバイス上の VDC に割り当てられている現在のインターフェイスを表示するには、 <b>show vdc membership</b> コマンドを使用します。	
(注)	インターフェイスを別の VDC に割り当てると、そのインターフェイスの設定はすべて失われます。	

インターフェイスを VDC から削除して、デフォルト VDC に戻す場合は、デフォルト VDC で VDC コンフィギュレーション モードを開始して、そのインターフェイスをデフォルト VDC に割り当てる必要があります。

このコマンドには、Advanced Services ライセンスが必要です。

## 例

次に、1 つのイーサネット インターフェイスを VDC に割り当てる例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# allocate interface ethernet 2/1
Moving ports will cause all config associated to them in source vdc to be removed. Are
you sure you want to move the ports? [yes] yes
```

次に、同じモジュール上にあるイーサネット インターフェイスの範囲を VDC に割り当てる例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# allocate interface ethernet 2/1 - 4
Moving ports will cause all config associated to them in source vdc to be removed. Are
you sure you want to move the ports? [yes] yes
```

次に、同じモジュール上にあるイーサネット インターフェイスのリストを VDC に割り当てる例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# allocate interface ethernet 2/1, ethernet 2/3, ethernet 2/5
Moving ports will cause all config associated to them in source vdc to be removed. Are
you sure you want to move the ports? [yes] yes
```

次に、1 つのイーサネット インターフェイスをデフォルト VDC に戻す例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc switch
switch(config-vdc)# allocate interface ethernet 2/1
Moving ports will cause all config associated to them in source vdc to be removed. Are
you sure you want to move the ports? [yes] yes
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<code>show vdc membership</code>	VDC インターフェイス メンバシップ情報を表示します。
<code>vdc</code>	VDC を作成または指定して、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。

# copy running-config startup-config vdc-all

すべての Virtual Device Context (VDC; 仮想デバイス コンテキスト) の実行コンフィギュレーションをスタートアップ コンフィギュレーションにコピーするには、**copy running-config startup-config vdc-all** コマンドを使用します。

```
copy running-config startup-config vdc-all
```

**シンタックスの説明** このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

**デフォルト** なし

**コマンド モード** 任意のコンフィギュレーション モード

**サポートされるユーザロール** network-admin

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが導入されました。

**使用上のガイドライン** このコマンドは、デフォルト VDC (VDC 1) のみで使用できます。  
このコマンドにライセンスは必要ありません。

**例** 次に、物理デバイス上のすべての VDC の実行コンフィギュレーションをスタートアップ コンフィギュレーションにコピーする例を示します。

```
switch# copy running-config startup-config vdc-all
[#####] 100%
```

# ha-policy

Virtual Device Context (VDC; 仮想デバイス コンテキスト) でハイ アベイラビリティ (HA) ポリシーを設定するには、**ha-policy** コマンドを使用します。

```
ha-policy {dual-sup {bringdown | restart | switchover} | single-sup {bringdown | reload | restart}}
```

## シンタックスの説明

<b>dual-sup</b>	デュアル スーパーバイザ モジュール構成のデバイスに対し、HA ポリシーを指定します。
<b>bringdown</b>	VDC を障害ステートにします。障害ステートから回復するには、物理デバイスをリロードする必要があります。
<b>restart</b>	VDC を削除して、スタートアップ コンフィギュレーションを使用して再作成します。
<b>switchover</b>	スーパーバイザ モジュールのスイッチオーバーを実行します。
<b>dual-sup</b>	デュアル スーパーバイザ モジュール構成のデバイスに対し、HA ポリシーを指定します。
<b>reload</b>	物理デバイスをリロードして、スタートアップ コンフィギュレーションを使用して VDC を再作成します。

## デフォルト

デフォルト VDC : **dual-sup** のデフォルトは **switchover**  
**single-sup** のデフォルトは **reload**

デフォルト以外の VDC : **dual-sup** のデフォルトは **switchover**  
**single-sup** のデフォルトは **restart**

## コマンド モード

VDC コンフィギュレーション

## サポートされるユーザロール

network-admin

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが導入されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルト VDC (VDC 1) のみで使用できます。

デフォルト VDC の HA ポリシーは変更できません。

このコマンドには、Advanced Services ライセンスが必要です。

## 例

次に、VDC に対して HA ポリシーを指定する例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# ha-policy reset
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show vdc</b>	VDC インターフェイス メンバシップ情報を表示します。
<b>vdc</b>	VDC を作成または指定して、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。

# limit-resource monitor-session

Virtual Device Context (VDC; 仮想デバイス コンテキスト) または VDC リソース テンプレートの Switched Port Analyzer (SPAN; スイッチド ポート アナライザ) 監視セッションのリソース制限を設定するには、**limit-resource monitor-session** コマンドを使用します。デフォルトの設定に戻すには、コマンドの **no** 形式を使用します。

```
limit-resource monitor-session minimum min-value maximum {max-value | equal-to-min}
```

```
no limit-resource monitor-session
```

## シンタックスの説明

<b>minimum</b>	VDC に予約する最小値を指定します。
<i>min-value</i>	SPAN 監視セッションの最小数。範囲は 0 ~ 2 です。
<b>maximum</b>	リソースの使用が可能な最大制限値を指定します。
<i>max-value</i>	SPAN 監視セッションの最大数。範囲は 0 ~ 2 です。
<b>equal-to-min</b>	最大制限は最小制限と常に等しい値になります。

## デフォルト

デフォルトの最小値は 0 です。  
デフォルトの最大値は 2 です。

## コマンドモード

VDC コンフィギュレーション  
VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

## サポートされるユーザロール

network-admin

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが導入されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルト VDC (VDC 1) のみで使用できます。

NX-OS ソフトウェアにより、リソースの最小制限が予約されます。SPAN 監視セッションの最小制限を変更すると、変更はすぐに反映されます。

このコマンドにライセンスは必要ありません。

## 例

次に、VDC の SPAN 監視セッション制限を設定する例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource session-monitor minimum 1 maximum 2
```

次に、VDC の SPAN 監視セッション制限をデフォルトに戻す例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource session-monitor
```

次に、VDC リソース テンプレートの SPAN 監視セッション制限を設定する例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# limit-resource session-monitor minimum 0 maximum 1
```

次に、VDC リソース テンプレートの SPAN 監視セッション制限をデフォルトに戻す例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# no limit-resource session-monitor
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<code>show vdc resource [detail]</code>	VDC リソース制限情報を表示します。
<code>show vdc resource template</code>	VDC リソース制限情報を表示します。
<code>vdc</code>	VDC を作成または指定して、VDC コンフィギュレーションモードを開始します。

# limit-resource port-channel

Virtual Device Context (VDC; 仮想デバイス コンテキスト) または VDC リソース テンプレートのポート チャネル リソース制限を設定するには、**limit-resource port-channel** コマンドを使用します。デフォルトの設定に戻すには、コマンドの **no** 形式を使用します。

```
limit-resource port-channel minimum min-value maximum {max-value | equal-to-min}
no limit-resource monitor-session
```

シンタックスの説明	パラメータ	説明
	<b>minimum</b>	VDC に予約する最小値を指定します。
	<i>min-value</i>	ポート チャネルの最小数。範囲は 0 ~ 192 です。
	<b>maximum</b>	リソースの使用が可能な最大制限値を指定します。
	<i>max-value</i>	ポート チャネルの最大数。範囲は 0 ~ 192 です。
	<b>equal-to-min</b>	最大制限は最小制限と常に等しい値になります。

**デフォルト**  
デフォルトの最小値は 0 です。  
デフォルトの最大値は 192 です。

**コマンド モード**  
VDC コンフィギュレーション  
VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

**サポートされるユーザロール**  
network-admin

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが導入されました。

**使用上のガイドライン**  
このコマンドは、デフォルト VDC (VDC 1) のみで使用できます。  
NX-OS ソフトウェアにより、リソースの最小制限が予約されます。ポート チャネルの最小制限を変更すると、変更はすぐに反映されます。  
このコマンドにライセンスは必要ありません。

**例**  
次に、VDC のポート チャネル制限を設定する例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource port-channel minimum 8 maximum 64
```

次に、VDC のポート チャネル制限をデフォルトに戻す例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource port-channel
```

次に、VDC リソース テンプレートのポート チャンネル制限を設定する例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# limit-resource port-channel minimum 4 maximum 128
```

次に、VDC リソース テンプレートのポート チャンネル制限をデフォルトに戻す例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# no limit-resource port-channel
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<code>show vdc resource</code>	VDC リソース制限情報を表示します。
<code>vdc</code>	VDC を作成または指定して、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。
<code>vdc resource template</code>	VDC リソース テンプレートを作成または指定して、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始します。

# limit-resource u4route-mem

Virtual Device Context (VDC; 仮想デバイス コンテキスト) または VDC リソース テンプレートの IPv4 ルート マップ メモリ リソース制限を設定するには、**limit-resource u4route-mem** コマンドを使用します。デフォルトの設定に戻すには、コマンドの **no** 形式を使用します。

**limit-resource u4route-mem minimum *min-value* maximum *max-value***

**no limit-resource u4route-mem**

シンタックスの説明	minimum	VDC に予約する最小値を指定します。
	<i>min-value</i>	IPv4 ルート メモリの最小容量 (メガバイト単位)。範囲は 1 ~ 80 MB です。
	<b>maximum</b>	リソースの使用が可能な最大制限値を指定します。
	<i>max-value</i>	IPv4 ルート メモリの最大容量 (メガバイト単位)。最大値は 80 MB です。

## デフォルト

デフォルト VDC のデフォルト最小値は 32 MB です。  
 デフォルト VDC のデフォルト最大値は 80 MB です。  
 デフォルト以外の VDC のデフォルト最小値は 8 MB です。  
 デフォルト以外の VDC のデフォルト最大値は 80 MB です。

## コマンド モード

VDC コンフィギュレーション  
 VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

## サポートされるユーザロール

network-admin

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが導入されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルト VDC (VDC 1) のみで使用できます。

IPv4 の Routing Information Base (RIB; ルーティング情報ベース) は共有メモリにあります。4 GB メモリ搭載の物理デバイス上の全 VDC に対する RIB の使用可能な共有メモリの総容量は 256 MB です。4 MB の IPv4 ルート マップ メモリ内に、それぞれ 16 のネクストホップがある約 11,000 のルートを持つことができます。



### (注)

VDC の IPv4 ルート マップ メモリを予約する際は、使用可能な容量を超える共有メモリを予約しないように注意してください。

NX-OS ソフトウェアにより、リソースの最小制限が予約されます。IPv4 ルート マップ メモリの最小制限を変更した場合、デバイスのリロード後、またはステートフル スーパーバイザ モジュールがスイッチオーバーしたあとに変更が反映されます。

このコマンドにライセンスは必要ありません。

**例**

次に、VDC の IPv4 ルート メモリ制限を設定する例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource u4route-mem minimum 8 maximum 64
```

次に、VDC の IPv4 ルート メモリ制限をデフォルトに戻す例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource u4route-mem
```

次に、VDC リソース テンプレートの IPv4 ルート メモリ制限を設定する例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# limit-resource u4route-mem minimum 4 maximum 40
```

次に、VDC リソース テンプレートの IPv4 ルート メモリ制限をデフォルトに戻す例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# no limit-resource u4route-mem
```

**関連コマンド**

コマンド	説明
show vdc resource	VDC リソース制限情報を表示します。
vdc	VDC を作成または指定して、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。
vdc resource template	VDC リソース テンプレートを作成または指定して、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始します。

# limit-resource u6route-mem

Virtual Device Context (VDC; 仮想デバイス コンテキスト) または VDC リソース テンプレートの IPv6 ルート マップ メモリ リソース制限を設定するには、**limit-resource u6route-mem** コマンドを使用します。デフォルトの設定に戻すには、コマンドの **no** 形式を使用します。

**limit-resource u6route-mem minimum *min-value* maximum *max-value***

**no limit-resource u6route-mem**

## シンタックスの説明

<b>minimum</b>	VDC に予約する最小値を指定します。
<i>min-value</i>	IPv6 ルート メモリの最小容量 (メガバイト単位)。範囲は 1 ~ 48 MB です。
<b>maximum</b>	リソースの使用が可能な最大制限値を指定します。
<i>max-value</i>	IPv6 ルート メモリの最大容量 (メガバイト単位)。最大値は 48 MB です。

## デフォルト

デフォルト VDC のデフォルト最小値は 16 MB です。  
 デフォルト VDC のデフォルト最大値は 48 MB です。  
 デフォルト以外の VDC のデフォルト最小値は 4 MB です。  
 デフォルト以外の VDC のデフォルト最大値は 48 MB です。

## コマンド モード

VDC コンフィギュレーション  
 VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

## サポートされるユーザロール

network-admin

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが導入されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルト VDC (VDC 1) のみで使用できます。

IPv6 の Routing Information Base (RIB; ルーティング情報ベース) は共有メモリにあります。4 GB メモリ搭載の物理デバイスでの RIB の利用可能な共有メモリの総容量は、IPv4 および IPv6 ルートマップメモリの両方で 256 MB です。4 MB の IPv6 ルートマップメモリ内に、それぞれ 16 のネクストホップがある約 11,000 のルートを持つことができます。



### (注)

VDC の IPv6 ルート マップ メモリを予約する際は、使用可能な容量を超える共有メモリを予約しないように注意してください。

NX-OS ソフトウェアにより、リソースの最小制限が予約されます。IPv6 ルート マップ メモリの最小制限を変更した場合、デバイスのリロード後、またはステートフル スーパーバイザ モジュールがスイッチオーバーしたあとに変更が反映されます。

このコマンドにライセンスは必要ありません。

**例**

次に、VDC の IPv6 ルート メモリ制限を設定する例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource u6route-mem minimum 8 maximum 24
```

次に、VDC の IPv6 ルート メモリ制限をデフォルトに戻す例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource u6route-mem
```

次に、VDC リソース テンプレートの IPv6 ルート メモリ制限を設定する例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# limit-resource u6route-mem minimum 4 maximum 32
```

次に、VDC リソース テンプレートの IPv6 ルート メモリ制限をデフォルトに戻す例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# no limit-resource u6route-mem
```

**関連コマンド**

コマンド	説明
<code>show vdc resource</code>	VDC リソース制限情報を表示します。
<code>vdc</code>	VDC を作成または指定して、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。
<code>vdc resource template</code>	VDC リソース テンプレートを作成または指定して、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始します。

# limit-resource vlan

Virtual Device Context (VDC; 仮想デバイス コンテキスト) または VDC リソース テンプレートの VLAN リソース制限を設定するには、`limit-resource vlan` コマンドを使用します。デフォルトの設定に戻すには、コマンドの `no` 形式を使用します。

```
limit-resource vlan minimum min-value maximum {max-value | equal-to-min}
```

```
no limit-resource vlan
```

シンタックスの説明	
<b>minimum</b>	VDC に予約する最小値を指定します。
<i>min-value</i>	VLAN の最小数。範囲は 16 ~ 4094 です。
<b>maximum</b>	リソースの使用が可能な最大制限値を指定します。
<i>max-value</i>	VLAN の最大数。範囲は 16 ~ 4094 です。
<b>equal-to-min</b>	最大制限は最小制限と常に等しい値になります。

## デフォルト

デフォルトの最小値は 16 です。  
デフォルトの最大値は 4094 です。

## コマンド モード

VDC コンフィギュレーション  
VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

## サポートされるユーザロール

network-admin

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが導入されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルト VDC (VDC 1) のみで使用できます。

NX-OS ソフトウェアにより、リソースの最小制限が予約されます。VLAN の最小制限を変更すると、変更はすぐに反映されます。

このコマンドにライセンスは必要ありません。

## 例

次に、VDC の VLAN 制限を設定する例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource vlan minimum 32 maximum 2056
```

次に、VDC の VLAN 制限をデフォルトに戻す例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource vlan
```

次に、VDC リソース テンプレートの VLAN 制限を設定する例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# limit-resource vlan minimum 24 maximum 3000
```

次に、VDC リソース テンプレートの VLAN 制限をデフォルトに戻す例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# no limit-resource vlan
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<code>show vdc resource</code>	VDC リソース制限情報を表示します。
<code>vdc</code>	VDC を作成または指定して、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。
<code>vdc resource template</code>	VDC リソース テンプレートを作成または指定して、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始します。

## limit-resource vrf

Virtual Device Context (VDC; 仮想デバイス コンテキスト) または VDC リソース テンプレートの Virtual Routing and Forwarding (VRF) インスタンスのリソース制限を設定するには、**limit-resource vrf** コマンドを使用します。デフォルトの設定に戻すには、コマンドの **no** 形式を使用します。

```
limit-resource vrf minimum min-value maximum {max-value | equal-to-min }
```

```
no limit-resource vrf
```

### シンタックスの説明

<b>minimum</b>	VDC に予約する最小値を指定します。
<i>min-value</i>	VRF の最小数。範囲は 16 ~ 8192 です。
<b>maximum</b>	リソースの使用が可能な最大制限値を指定します。
<i>max-value</i>	VRF の最大数。範囲は 16 ~ 8192 です。
<b>equal-to-min</b>	最大制限は最小制限と常に等しい値になります。

### デフォルト

デフォルトの最小値は 16 です。  
デフォルトの最大値は 8192 です。

### コマンド モード

VDC コンフィギュレーション  
VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション

### サポートされるユーザロール

network-admin

### コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが導入されました。

### 使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルト VDC (VDC 1) のみで使用できます。

NX-OS ソフトウェアにより、リソースの最小制限が予約されます。VRF の最小制限を変更すると、変更はすぐに反映されます。

このコマンドにライセンスは必要ありません。

### 例

次に、VDC の VRF 制限を設定する例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# limit-resource vrf minimum 32 maximum 4000
```

次に、VDC の VRF 制限をデフォルトに戻す例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# no limit-resource vrf
```

次に、VRF リソース テンプレートの VLAN 制限を設定する例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# limit-resource vrf minimum 64 maximum 6000
```

次に、VRF リソース テンプレートの VLAN 制限をデフォルトに戻す例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)# no limit-resource vrf
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<code>show vdc resource</code>	VDC リソース制限情報を表示します。
<code>vdc</code>	VDC を作成または指定して、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。
<code>vdc resource template</code>	VDC リソース テンプレートを作成または指定して、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始します。

## show resource

Virtual Device Context (VDC; 仮想デバイス コンテキスト) のリソース使用状況を表示するには、`show resource` コマンドを使用します。

```
show resource [monitor-sessions | port-channel | u4route-mem | u6route-mem | vlan | vrf]
```

シンタックスの説明	
<code>monitor-sessions</code>	(任意) 監視セッションのリソース使用状況が表示されます。
<code>port-channel</code>	(任意) ポート チャンネルのリソース使用状況が表示されます。
<code>u4route-mem</code>	(任意) IPv4 ルート マップ メモリのリソース使用状況が表示されます。
<code>u6route-mem</code>	(任意) IPv6 ルート マップ メモリのリソース使用状況が表示されます。
<code>monitor-sessions</code>	(任意) 監視セッションのリソース使用状況が表示されます。

**デフォルト** なし

**コマンドモード** 任意のコンフィギュレーション モード

**サポートされるユーザロール**

- network-admin
- network-operator
- vdc-admin
- vdc-operator

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが導入されました。

**使用上のガイドライン** このコマンドにライセンスは必要ありません。

**例** 次に、VDC のリソース使用状況を表示する例を示します。

```
switch# show resource
```

Resource	Min	Max	Used	Unused	Avail
port-channel	0	192	4	0	188
monitor-session	0	2	2	0	0
vlan	16	4094	12	4	4082
u6route-mem	16	256	16	0	232
u4route-mem	32	256	32	0	208
vrf	16	8192	2	14	8158

# show running-config vdc

デフォルト VDC 実行コンフィギュレーションの VDC 情報を表示するには、`show running-config vdc` コマンドを使用します。

```
show running-config vdc
```

**シンタックスの説明** このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

**デフォルト** なし

**コマンドモード** 任意のコンフィギュレーション モード

**サポートされるユーザロール**

```
network-admin
network-operator
vdc-admin
vdc-operator
```

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが導入されました。

**使用上のガイドライン** このコマンドは、デフォルト VDC (VDC 1) のみで使用できます。  
このコマンドにライセンスは必要ありません。

**例** 次に、実行コンフィギュレーションの VDC 情報を表示する例を示します。

```
switch# show running-config vdc
version 4.0(1)
vdc switch id 1
  limit-resource vlan minimum 16 maximum 4094
  limit-resource monitor-session minimum 0 maximum 2
  limit-resource vrf minimum 16 maximum 8192
  limit-resource port-channel minimum 0 maximum 192
  limit-resource u4route-mem minimum 32 maximum 256
  limit-resource u6route-mem minimum 16 maximum 256
vdc Payroll id 2
  allocate interface Ethernet2/47
  limit-resource vlan minimum 16 maximum 4094
  limit-resource monitor-session minimum 0 maximum 2
  limit-resource vrf minimum 16 maximum 8192
  limit-resource port-channel minimum 0 maximum 192
  limit-resource u4route-mem minimum 8 maximum 256
  limit-resource u6route-mem minimum 4 maximum 256
vdc Engineering id 3
  allocate interface Ethernet2/46
  limit-resource vlan minimum 16 maximum 4094
  limit-resource monitor-session minimum 0 maximum 2
  limit-resource vrf minimum 16 maximum 8192
  limit-resource port-channel minimum 0 maximum 192
  limit-resource u4route-mem minimum 8 maximum 256
  limit-resource u6route-mem minimum 4 maximum 256
vdc resource template MyTemplate
```

## show running-config vdc-all

すべての VDC の実行コンフィギュレーションを表示するには、**show running-config vdc-all** コマンドを使用します。

```
show running-config vdc-all [all]
```

<b>シンタックスの説明</b>	<b>all</b> (任意) 実行コンフィギュレーションの VDC デフォルト設定情報が表示されます。
------------------	--

<b>デフォルト</b>	なし
--------------	----

<b>コマンドモード</b>	任意のコンフィギュレーションモード
----------------	-------------------

<b>サポートされるユーザロール</b>	network-admin network-operator vdc-admin vdc-operator
----------------------	--

<b>コマンド履歴</b>	<b>リリース</b>	<b>変更内容</b>
	4.0(1)	このコマンドが導入されました。

<b>使用上のガイドライン</b>	このコマンドは、デフォルト VDC (VDC 1) のみで使用できます。 このコマンドにライセンスは必要ありません。
-------------------	---

<b>例</b>	次に、すべての VDC の実行コンフィギュレーションを表示する例を示します。
----------	--

```
switch# show running-config vdc-all
!Running config for vdc: switch

switchto vdc switch
version 4.0(1)
snmp-server enable traps entity
power redundancy-mode combined force
feature tacacs+
feature pbr
feature private-vlan
feature interface-vlan
feature dot1x
feature lacp
feature glbp
feature dhcp
feature eou
feature tunnel
feature cts
logging level glbp 6
role name MyRole
username adminbackup password 5 $1$0ip/C5Ci$o0dx7oJS1BCFpNRmQK4na. role network-operator
username admin password 5 $1$x.9srJIq$jjvKISFQ1sxR4oi44YanxJ0 role network-admin
username User1 password 5 $1$Dm4XUUyR$V1/3B25/84g3YRkOt3Rj50 role network-operator
telnet server enable
```

## ■ show running-config vdc-all

```

ssh key rsa 768 force
kernel core target 0.0.0.0
kernel core limit 1
aaa group server radius aaa-private-sg
    use-vrf management
vlan dot1q tag native
system default switchport
no system default switchport shutdown
snmp-server user User1 auth md5 0xbc9d5254b8aedec4747ad156d8726ae0 priv 0xbc9d52
54b8aedec4747ad156d8726ae0 localizedkey engineID 128:0:0:9:3:0:24:186:216:63:188
snmp-server user admin auth md5 0xbc9d5254b8aedec4747ad156d8726ae0 priv 0xbc9d52
54b8aedec4747ad156d8726ae0 localizedkey engineID 128:0:0:9:3:0:24:186:216:63:188
snmp-server enable traps license
vrf context management
    ip route 0.0.0.0/0 172.28.230.1
logging level sysmgr 1
logging server 172.28.254.254
vdc switch id 1
    limit-resource vlan minimum 16 maximum 4094
    limit-resource monitor-session minimum 0 maximum 2
    limit-resource vrf minimum 16 maximum 8192
    limit-resource port-channel minimum 0 maximum 192
    limit-resource u4route-mem minimum 32 maximum 256
    limit-resource u6route-mem minimum 16 maximum 256
vdc Payroll id 2
    allocate interface Ethernet2/47
    limit-resource vlan minimum 16 maximum 4094
    limit-resource monitor-session minimum 0 maximum 2
    limit-resource vrf minimum 16 maximum 8192
    limit-resource port-channel minimum 0 maximum 192
    limit-resource u4route-mem minimum 8 maximum 256
    limit-resource u6route-mem minimum 4 maximum 256
vdc Engineering id 3
    allocate interface Ethernet2/46
    limit-resource vlan minimum 16 maximum 4094
    limit-resource monitor-session minimum 0 maximum 2
    limit-resource vrf minimum 16 maximum 8192
    limit-resource port-channel minimum 0 maximum 192
    limit-resource u4route-mem minimum 8 maximum 256
    limit-resource u6route-mem minimum 4 maximum 256
vdc resource template MyTemplate

interface Vlan1

interface Ethernet2/1
    shutdown
    switchport
    switchport monitor
    ip access-group markin in
    ip dhcp snooping limit rate 80
    ip arp inspection limit rate 300 burst interval 5

interface Ethernet2/2
    shutdown
    no switchport

interface Ethernet2/2.1
    shutdown

interface Ethernet2/3
    no cdp enable
    shutdown
    storm-control broadcast level 20
    storm-control unicast level 20
    switchport
    dot1x mac-auth-bypass

....

```

```
interface mgmt0
  ip address 172.28.231.193/23

line console
  speed 115200
logging level cdp 6
event manager applet x
monitor session 1
  no shut
monitor session 2
  no shut
  source interface Ethernet2/2 both
  source interface Ethernet2/5 both
  destination interface Ethernet2/1
  destination interface Ethernet2/3
  filter vlan 50
monitor session 3
  no shut
logging level dhcp_snoop 6
logging level eth_port_channel 6
logging ip access-list cache entries 8000
logging ip access-list cache interval 300
logging ip access-list cache threshold 0
acllog match-log-level 6

!Running config for vdc: Payroll

switchto vdc Payroll
im_verify_ifindex failed for 0x5000000
status: 0x411a0000 - shared pss not opened
if_info_status: 0x0
version 4.0(1)
username admin password 5 $1$f89fb1AG$TK6vd.TAq0rp9Gwzc7j6y0 role network-admin
telnet server enable
ssh key rsa 768 force
aaa group server radius aaa-private-sg
  use-vrf management
snmp-server user admin network-admin auth md5 0xddf68fa88ad2a5ea0818856db35fa9f
  priv 0xddf68fa88ad2a5ea0818856db35fa9fb localizedkey
vrf context management
  ip route 0.0.0.0/0 172.28.230.1
logging server 172.28.254.254

interface Ethernet2/47
logging ip access-list cache entries 8000
logging ip access-list cache interval 300
logging ip access-list cache threshold 0
acllog match-log-level 6

!Running config for vdc: Engineering

switchto vdc Engineering
im_verify_ifindex failed for 0x5000000
status: 0x411a0000 - shared pss not opened
if_info_status: 0x0
version 4.0(1)
username admin password 5 $1$pPFrW5.g$rciQSD0B/A/c0N8eXf1081 role network-admin
telnet server enable
ssh key rsa 768 force
aaa group server radius aaa-private-sg
  use-vrf management
snmp-server user admin network-admin auth md5 0x67568a735d6a1f7e4833fd0de8c196f
  priv 0x67568a735d6a1f7e4833fd0de8c196fb localizedkey
vrf context management
  ip route 0.0.0.0/0 172.28.230.1
logging server 172.28.254.254
```

```
interface Ethernet2/46
logging ip access-list cache entries 8000
logging ip access-list cache interval 300
logging ip access-list cache threshold 0
aclog match-log-level 6
```

## show startup-config vdc-all

スタートアップ コンフィギュレーションのすべての VDC の設定情報を表示するには、**show startup-config vdc-all** コマンドを使用します。

```
show startup-config vdc-all
```

**シンタックスの説明** このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

**デフォルト** なし

**コマンド モード** 任意のコンフィギュレーション モード

**サポートされるユーザロール** network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが導入されました。

**使用上のガイドライン** このコマンドは、デフォルト VDC (VDC 1) のみで使用できます。  
このコマンドにライセンスは必要ありません。

**例** 次に、スタートアップ コンフィギュレーションのすべての VDC の情報を表示する例を示します。

```
switch# show startup-config vdc-all
```

# show vdc

VDC 情報を表示するには、**show vdc** コマンドを使用します。

```
show vdc [vdc-name] [detail]
```

シンタックスの説明	
<i>vdc-name</i>	(任意) VDC 名
<b>detail</b>	(任意) VDC に関する詳細情報が表示されます。

**デフォルト** なし

**コマンド モード** 任意のコンフィギュレーション モード

**サポートされるユーザロール**

```
network-admin
network-operator
vdc-admin
vdc-operator
```

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが導入されました。

**使用上のガイドライン** デフォルト VDC の場合、このコマンドにより、物理デバイス上のすべての VDC に関する情報が表示されます。デフォルト以外の VDC の場合、このコマンドにより、現在の VDC に関する情報のみが表示されます。

このコマンドにライセンスは必要ありません。

**例** 次に、デフォルト VDC の VDC に関するサマリー情報を表示する例を示します。

```
switch# show vdc

vdc_id  vdc_name                state                mac
-----  -
1       switch                   active              00:18:ba:d8:3f:fd
2       Payroll                  active              00:18:ba:d8:3f:fe
3       MyVDC                    active              00:18:ba:d8:3f:ff
```

次に、デフォルト VDC の VDC に関する詳細情報を表示する例を示します。

```
switch# show vdc detail
vdc id: 1
vdc name: switch
vdc state: active
vdc mac address: 00:18:ba:d8:3f:fd
vdc ha policy: RESET
vdc swover policy: RESET

vdc id: 2
vdc name: Payroll
vdc state: active
vdc mac address: 00:18:ba:d8:3f:fe
vdc ha policy: RESTART
vdc swover policy: BRINGDOWN

vdc id: 3
vdc name: MyVDC
vdc state: active
vdc mac address: 00:18:ba:d8:3f:ff
vdc ha policy: RESTART
vdc swover policy: BRINGDOWN
```

次に、デフォルト以外の VDC の VDC に関するサマリー情報を表示する例を示します。

```
switch-Payroll# show vdc
```

vdc_id	vdc_name	state	mac
2	Payroll	active	00:18:ba:d8:3f:fe

次に、デフォルト以外の VDC の VDC に関する詳細情報を表示する例を示します。

```
switch-Payroll# show vdc detail
vdc id: 2
vdc name: Payroll
vdc state: active
vdc mac address: 00:18:ba:d8:3f:fe
vdc ha policy: RESTART
vdc swover policy: BRINGDOWN
```

# show vdc current-vdc

現在の VDC の識別情報を表示するには、`show vdc current-vdc` コマンドを使用します。

```
show vdc current-vdc
```

**シンタックスの説明** このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

**デフォルト** なし

**コマンドモード** 任意のコンフィギュレーション モード

**サポートされるユーザロール**

- network-admin
- network-operator
- vdc-admin
- vdc-operator

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが導入されました。

**使用上のガイドライン** このコマンドは、すべての VDC で使用できます。  
このコマンドにライセンスは必要ありません。

**例** 次に、現在の VDC の識別情報を表示する例を示します。

```
switch-Payroll# show vdc current-vdc  
Current vdc is 2 - Payroll
```

# show vdc membership

VDC のインターフェイス メンバシップ情報を表示するには、`show vdc membership` コマンドを使用します。

```
show vdc membership [status]
```

<b>シンタックスの説明</b>	<code>status</code> (任意) インターフェイスに関するステータス情報が表示されます。
------------------	--

<b>デフォルト</b>	なし
--------------	----

<b>コマンドモード</b>	任意のコンフィギュレーションモード
----------------	-------------------

<b>サポートされるユーザロール</b>	network-admin network-operator vdc-admin vdc-operator
----------------------	--

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが導入されました。

<b>使用上のガイドライン</b>	このコマンドは、デフォルト VDC のみで使用できます。 このコマンドにライセンスは必要ありません。
-------------------	---

<b>例</b>	次に、デフォルト VDC のインターフェイス メンバシップ情報を表示する例を示します。
----------	---

```
switch# show vdc membership

vdc_id: 1 vdc_name: switch interfaces:
  Ethernet2/1      Ethernet2/2      Ethernet2/3
  Ethernet2/4      Ethernet2/5      Ethernet2/6
  Ethernet2/7      Ethernet2/8      Ethernet2/9
  Ethernet2/10     Ethernet2/11     Ethernet2/12
  Ethernet2/13     Ethernet2/14     Ethernet2/15
  Ethernet2/16     Ethernet2/17     Ethernet2/18
  Ethernet2/19     Ethernet2/20     Ethernet2/21
  Ethernet2/22     Ethernet2/23     Ethernet2/24
  Ethernet2/25     Ethernet2/26     Ethernet2/27
  Ethernet2/28     Ethernet2/29     Ethernet2/30
  Ethernet2/31     Ethernet2/32     Ethernet2/33
  Ethernet2/34     Ethernet2/35     Ethernet2/36
  Ethernet2/37     Ethernet2/38     Ethernet2/39
  Ethernet2/40     Ethernet2/41     Ethernet2/42
  Ethernet2/43     Ethernet2/44     Ethernet2/45
  Ethernet2/48

vdc_id: 2 vdc_name: Payroll interfaces:
  Ethernet2/47

vdc_id: 3 vdc_name: MyVDC interfaces:
  Ethernet2/46
```

次に、デフォルト以外の VDC のインターフェイス メンバシップ情報を表示する例を示します。

```
switch-Payroll# show vdc membership

vdc_id: 2 vdc_name: Payroll interfaces:
    Ethernet2/47
```

次に、デフォルト VDC のインターフェイス ステータス情報を表示する例を示します。

```
switch# show vdc membership status

vdc_id: 1 vdc_name: switch interfaces:
Port          Status
-----
Eth2/1        OK
Eth2/2        OK
Eth2/3        OK
Eth2/4        OK
Eth2/5        OK
Eth2/6        OK
Eth2/7        OK
Eth2/8        OK
Eth2/9        OK
Eth2/10       OK
...
```

# show vdc resource

VDC リソース情報を表示するには、`show vdc resource` コマンドを使用します。

```
show vdc resource [monitor-session | port-channel | u4route-map | vlan | vrf] [detail]
```

## シンタックスの説明

<b>monitor-session</b>	(任意) Switched Port Analyzer (SPAN; スイッチド ポート アナライザ) 監視セッションのリソースのみが表示されます。
<b>port-channel</b>	(任意) ポート チャネルのリソース情報のみが表示されます。
<b>u4route-map</b>	(任意) IPv4 ルート マップのリソース情報のみが表示されます。
<b>vlan</b>	(任意) VLAN のリソース情報のみが表示されます。
<b>vrf</b>	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF) インスタンスのリソース情報のみが表示されます。
<b>detail</b>	(任意) 詳細情報が表示されます。

## デフォルト

なし

## コマンドモード

任意のコンフィギュレーション モード

## サポートされるユーザロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが導入されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルト VDC (VDC 1) のみで使用できます。  
このコマンドにライセンスは必要ありません。

## 例

次に、VDC リソースのサマリー情報を表示する例を示します。

```
switch# show vdc resource

port-channel          0 used          0 unused        192 free         192 total
monitor-session       0 used          0 unused         2 free           2 total
vlan                  14 used         34 unused       16370 free       16384 total
u4route-mem           48 used         0 unused         208 free         256 total
vrf                   6 used          42 unused       8186 free        8192 total
```

次に、VDC リソースの詳細情報を表示する例を示します。

```
switch# show vdc resource detail
```

```

port-channel          0 used          0 unused        192 free        192 total
-----
   Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
   ----      -
switch      0       192      0         0         192
Payroll     0       192      0         0         192
MyVDC       0       192      0         0         192

monitor-session      0 used          0 unused         2 free         2 total
-----
   Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
   ----      -
switch      0         2         0         0         2
Payroll     0         2         0         0         2
MyVDC       0         2         0         0         2

vlan                 14 used         34 unused       16370 free     16384 total
-----
   Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
   ----      -
switch     16     4094      10         6         4084
Payroll    16     4094       2         14        4092
MyVDC      16     4094       2         14        4092

u4route-mem         48 used          0 unused        208 free        256 total
-----
   Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
   ----      -
switch     32     256       32         0         208
Payroll     8     256        8         0         208
MyVDC       8     256        8         0         208

vrf                  6 used          42 unused       8186 free      8192 total
-----
   Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
   ----      -
switch     16     8192       2         14        8158
Payroll    16     8192       2         14        8158
MyVDC      16     8192       2         14        8158

```

次に、ポート チャネルの VDC リソースのサマリー情報を表示する例を示します。

```
switch# show vdc resource port-channel
```

```

port-channel          0 used          0 unused        192 free        192 total

```

次に、ポート チャネルの VDC リソースの詳細情報を表示する例を示します。

```
switch# show vdc resource port-channel detail
```

```

port-channel          0 used          0 unused        192 free        192 total
-----
   Vdc      Min      Max      Used      Unused      Avail
   ----      -
switch      0       192      0         0         192
Payroll     0       192      0         0         192
MyVDC       0       192      0         0         192

```

# show vdc resource template

VDC リソース テンプレート情報を表示するには、`show vdc resource template` コマンドを使用します。

```
show vdc resource template [vdc-template-name]
```

<b>シンタックスの説明</b>	<code>vdc-template-name</code> (任意) VDC リソース テンプレート名
------------------	--

<b>デフォルト</b>	なし
--------------	----

<b>コマンド モード</b>	任意のコンフィギュレーション モード
-----------------	--------------------

<b>サポートされるユーザロール</b>	network-admin network-operator vdc-admin vdc-operator
----------------------	--

<b>コマンド履歴</b>	<b>リリース</b>	<b>変更内容</b>
	4.0(1)	このコマンドが導入されました。

<b>使用上のガイドライン</b>	このコマンドは、デフォルト VDC (VDC 1) のみで使用できます。 このコマンドにライセンスは必要ありません。
-------------------	---

<b>例</b>	次に、すべての VDC リソース テンプレートのサマリー情報を表示する例を示します。
----------	--

```
switch# show vdc resource template
```

```
MyTemplate
-----
Resource           Min           Max
-----
port-channel        8             64

global-default
-----
Resource           Min           Max
-----
u4route-mem        32            256

vdc-default
-----
Resource           Min           Max
-----
port-channel        0             192
monitor-session     0              2
vlan                16            4094
u4route-mem        8             256
vrf                 16            8192
```

次に、特定の VDC リソース テンプレートのサマリー情報を表示する例を示します。

```
switch# show vdc resource template MyTemplate
```

```
MyTemplate
-----
Resource           Min           Max
-----
port-channel       8            64
```

次に、VDC リソースの詳細情報を表示する例を示します。

```
switch# show vdc resource detail
```

```
port-channel          0 used          0 unused        192 free         192 total
-----
Vdc                   Min           Max           Used           Unused          Avail
-----
switch                0            192           0              0              192
Payroll               0            192           0              0              192
MyVDC                 0            192           0              0              192

monitor-session      0 used          0 unused         2 free           2 total
-----
Vdc                   Min           Max           Used           Unused          Avail
-----
switch                0             2             0              0              2
Payroll               0             2             0              0              2
MyVDC                 0             2             0              0              2

vlan                  14 used         34 unused       16370 free       16384 total
-----
Vdc                   Min           Max           Used           Unused          Avail
-----
switch                16           4094          10             6             4084
Payroll               16           4094           2             14            4092
MyVDC                 16           4094           2             14            4092

u4route-mem          48 used          0 unused        208 free         256 total
-----
Vdc                   Min           Max           Used           Unused          Avail
-----
switch                32           256           32             0             208
Payroll               8            256           8              0             208
MyVDC                 8            256           8              0             208

vrf                    6 used          42 unused       8186 free        8192 total
-----
Vdc                   Min           Max           Used           Unused          Avail
-----
switch                16           8192           2             14            8158
Payroll               16           8192           2             14            8158
MyVDC                 16           8192           2             14            8158
```

# switchback

Virtual Device Context (VDC; 仮想デバイス コンテキスト) をデフォルトの VDC に戻す場合は、**switchback** コマンドを使用します。

```
switchto vdc vdc-name
```

**シンタックスの説明** このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

**デフォルト** なし

**コマンドモード** 任意のコンフィギュレーション モード

**サポートされるユーザロール** network-admin  
network-operator

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが導入されました。

**使用上のガイドライン** このコマンドには、Advanced Services ライセンスが必要です。

**例** 次に、デフォルト VDC に戻す例を示します。

```
switch-MyVDC# switchback
switch(config)#
```

関連コマンド	コマンド	説明
	<b>show current vdc</b>	現在の VDC に関する情報が表示されます。
	<b>switchto vdc</b>	デフォルト以外の VDC に切り替わります。

# switchto vdc

デフォルト Virtual Device Context (VDC; 仮想デバイス コンテキスト) を別の VDC に切り替える場合は、**switchto vdc** コマンドを使用します。

```
switchto vdc vdc-name
```

シンタックスの説明	<i>vdc-name</i>	VDC 名
-----------	-----------------	-------

デフォルト	なし
-------	----

コマンドモード	任意のコンフィギュレーションモード
---------	-------------------

サポートされるユーザロール	network-admin network-operator
---------------	-----------------------------------

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが導入されました。

**使用上のガイドライン** このコマンドは、デフォルト VDC (VDC 1) からのみ使用できます。

デフォルト VDC に戻るには、EXEC モードで **exit** コマンドを使用するか、または **switchback** コマンドを使用します。

このコマンドには、Advanced Services ライセンスが必要です。

**例** 次に、VDC に切り替える例を示します。

```
switch# switchto vdc MyDevice
TAC support: http://www.cisco.com/tac
Copyright (c) 2002-2008, Cisco Systems, Inc. All rights reserved.
The copyrights to certain works contained in this software are
owned by other third parties and used and distributed under
license. Certain components of this software are licensed under
the GNU General Public License (GPL) version 2.0 or the GNU
Lesser General Public License (LGPL) Version 2.1. A copy of each
such license is available at
http://www.opensource.org/licenses/gpl-2.0.php and
http://www.opensource.org/licenses/lgpl-2.1.php
switch-MyDevice#
```

関連コマンド	コマンド	説明
	<b>show current vdc</b>	現在の VDC に関する情報が表示されます。
	<b>switchback</b>	デフォルト VDC に戻ります。

# template

Virtual Device Context (VDC; 仮想デバイス コンテキスト) のリソース テンプレートを VDC に適用するには、**template** コマンドを使用します。

```
template vdc-template-name
```

シンタックスの説明	<i>vdc-template-name</i>	VDC リソース テンプレート名
-----------	--------------------------	------------------

デフォルト	なし
-------	----

コマンド モード	VDC コンフィギュレーション
----------	-----------------

サポートされるユーザロール	network-admin
---------------	---------------

コマンド履歴	リリース	変更内容
	4.0(1)	このコマンドが導入されました。

**使用上のガイドライン** このコマンドは、デフォルト VDC (VDC 1) のみで使用できます。  
このコマンドにライセンスは必要ありません。

**例** 次に、リソース テンプレートを VDC に適用する例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc MyDevice
switch(config-vdc)# template MyTemplate
```

関連コマンド	コマンド	説明
	show vdc	VDC インターフェイス メンバシップ情報を表示します。
	vdc	VDC を作成または指定して、VDC コンフィギュレーション モードを開始します。

# vdc

Virtual Device Context (VDC; 仮想デバイス コンテキスト) を作成または指定して、VDC コンフィギュレーション モードを開始するには、`vdc` コマンドを使用します。VDC を削除するには、コマンドの `no` 形式を使用します。

```
vdc vdc-name [{dual-sup {bringdown | restart | switchover} [single-sup {bringdown | reload |
restart}] | single-sup {bringdown | reload | restart} [dual-sup {bringdown | restart |
switchover}]]] [id vdc-id] [template vdc-template-name]

no vdc vdc-name
```

## シンタックスの説明

<code>ha-policy</code>	(任意) 回復不能なエラーが発生したときのために、VDC のハイアベイラビリティ (HA) ポリシーを指定します。デフォルトは <code>restart</code> です。
<code>dual-sup</code>	デュアル スーパーバイザ モジュール構成のデバイスに対し、HA ポリシーを指定します。
<code>bringdown</code>	VDC を障害状態にします。障害状態から回復するには、物理デバイスをリロードする必要があります。
<code>restart</code>	VDC を削除して、スタートアップ コンフィギュレーションを使用して再作成します。
<code>switchover</code>	スーパーバイザ モジュールのスイッチオーバーを実行します。
<code>dual-sup</code>	デュアル スーパーバイザ モジュール構成のデバイスに対し、HA ポリシーを指定します。
<code>reload</code>	物理デバイスをリロードして、スタートアップ コンフィギュレーションを使用して VDC を再作成します。
<code>id vdc-id</code>	(任意) VDC ID を指定します。デフォルトは、使用可能な最初の番号です。
<code>template vdc-template-name</code>	(任意) VDC リソース テンプレート名を指定します。デフォルトは、デフォルト VDC リソース テンプレートです。

## デフォルト

デフォルト VDC のデフォルト HA ポリシー：`dual-sup` のデフォルトは `switchover`  
`single-sup` のデフォルトは `reload`

デフォルト以外の VDC のデフォルト HA ポリシー：`dual-sup` のデフォルトは `switchover`  
`single-sup` のデフォルトは `restart`

デフォルト VDC ID は、使用可能な最初の番号です。  
 デフォルト VDC リソース テンプレートはデフォルトのテンプレートです。  
 デフォルトのスイッチオーバー ポリシーは `bringdown` です。

## コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション

## サポートされるユーザロール

network-admin

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが導入されました。

**使用上のガイドライン** このコマンドは、デフォルト VDC (VDC 1) のみで使用できます。

VDC を作成するときには、NX-OS ソフトウェアによって、VDC の内部リソースが割り当てられます。このプロセスが完了するには、VDC 用に要求する内部リソースの量に応じて数分かかる場合があります。

VDC を削除するときには、NX-OS ソフトウェアによって、インターフェイス設定が削除され、インターフェイスをデフォルト VDC に返します。

このコマンドでデフォルト以外の VDC を作成および管理するには、Advanced Services ライセンスが必要です。デフォルト VDC の管理にはライセンスは不要です。

**例** 次に、VDC を作成して、VDC コンフィギュレーション モードを開始する例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc MyDevice
Note: VDC creation is a time consuming process, please wait until the command
completes
switch(config-vdc)#
```

次に、VDC を削除する例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# no vdc MyDevice
Deleting this vdc will remove its config. Continue deleting this vdc? [no] yes
Note: VDC deletion is a time consuming process, please wait until the command
completes
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<code>show vdc</code>	VDC ステータス情報を表示します。

# vdc resource template

Virtual Device Context (VDC; 仮想デバイス コンテキスト) リソース テンプレートを作成または指定して、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始するには、`vdc` コマンドを使用します。VDC リソース テンプレートを削除するには、コマンドの `no` 形式を使用します。

`vdc resource template vdc-template-name`

`no vdc resource template vdc-template-name`

## シンタックスの説明

`vdc-template-name` VDC リソース テンプレート名を指定します。名前は 32 文字以内で指定します。大文字と小文字は区別されません。

## デフォルト

リソース	最小	最大
IPv4 ルート マップ メモリ <sup>1</sup>	8	256
IPv6 ルート マップ メモリ <sup>1</sup>	4	256
ポート チャネル	0	256
SPAN セッション	0	2
VLAN	16	4094
VRF	16	8192

1. ルート マップ メモリ制限はメガバイト単位で表しています。

## コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション

## サポートされるユーザロール

network-admin

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(1)	このコマンドが導入されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドは、デフォルト VDC (VDC 1) のみで使用できます。

NX-OS ソフトウェアによって提供されたデフォルト VDC のリソース テンプレートは変更することはできません。

最大 64 の VDC リソース テンプレートを作成できます。

このコマンドにライセンスは必要ありません。

## 例

次に、VDC リソース テンプレートを作成または指定して、VDC リソース テンプレート コンフィギュレーション モードを開始する例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# vdc resource template MyTemplate
switch(config-vdc-template)#
```

次に、VDC リソース テンプレートを削除する例を示します。

```
switch# config t
switch(config)# no vdc resource template MyTemplate
```

## ■ vdc resource template

## 関連コマンド

コマンド	説明
show vdc resource template	VDC ステータス情報を表示します。



## INDEX

C		vdc コマンド	35
	copy running-config startup-config vdc-all コマンド		3
H		い	
	ha-policy コマンド		4
		インターフェイス イーサネット コマンドの割り当て	1
L		か	
	limit-resource monitor-session コマンド		5
	limit-resource port-channel コマンド		7
	limit-resource u4route-mem コマンド		9
	limit-resource u6route-mem コマンド		11
	limit-resource vlan コマンド		13
	limit-resource vrf コマンド		15
		関連資料	vii
		ま	
		マニュアル	
		関連資料	vi
		その他の資料	vii
S			
	show resource コマンド		17
	show running-config vdc コマンド		18
	show running-config vdc-all コマンド		19
	show startup-config vdc-all コマンド		22
	show vdc current-vdc コマンド		25
	show vdc membership コマンド		26
	show vdc resource template コマンド		30
	show vdc resource コマンド		28
	show vdc コマンド		23
	switchback コマンド		32
	switchto vdc コマンド		33
T			
	template コマンド		34
V			
	vdc resource template コマンド		37